



# 「下村満子の生き方塾」ニュース

【号外】2019.01

—2018年12月勉強会&忘年パーティー速報—



## 楽しく、にぎやかに1年振り返る

### 二本松・岳温泉に40人集う



盛況裡にパーティーが終わって、下村塾長を囲み2018年を振り返り、19年に向けて決意を新たにする塾生たち

「下村満子の生き方塾」は12月22日、福島県二本松市岳温泉の「陽日の郷あづま館」で、2018年最後の勉強会と忘年パーティーを楽しく、そしてにぎやかに開きました。天皇誕生日、クリスマスイブを控えた3連休の初日にもかかわらず、静岡、東京からも塾生が参加し、40人で2018年を振り返り、2019年を実りあるものにしよう、誓い合いました。パーティーでは今回初めてのカラオケ歌合戦や、「安倍政権で悲願の憲法改正ができないこれだけの理由」と題して応援団講義をした田勢康弘さんの演歌、「ブルー・コメッツ」の小田啓義さんのGS演奏、下村塾長の歌曲などが披露され、会場を盛り上げました。カラオケ歌合戦では吉幾三の「雪國」を歌った大野一彦さんが金賞を獲得し、また佐藤歌子さんが情感たっぷりシャンソンを歌いあげ、出席者を魅了しました。(写真・構成/皆川猛)

### ● 植松さんら熱っぽく「自らを語る」



勉強会の司会をする坂本祐一さん



元気に話をする植松さん



記者時代の思い出を語る皆川



坐禅の点鐘をする木幡ますみさん

「塾生 自らを語る」は、植松里菜さんと皆川が30分ずつ行いました。植松さんは「なんの取り柄もないから、とりあえず一升瓶で一気飲みしていた女子大生が、女性営業歴代売上1位になれたわけ」と題して話をし、勤務先である「あつまる」の取締役になり、「フォーブス JAPAN ウーマン・アワード 2025」に選ばれたいと思っている、などと若さあふれる目標を披露しました。

## ● 塾長講話「人生の節目続きの1年だった」



18年は人生の転換点の連続だった、と下村塾長

した。その時しか、私たちには共にいられる時がなかったからです。ハワイでの接心は夫の供養になるはずだと思い、27日に、夫の死は秘密にしてハワイに向かい、無事食事やホテル、足の確保などを決めることができました。

人生とは天からいただいた命を、完全燃焼させるものであり、どんな人でも必ず死にます。その時は、天が決める。人生は瞬間というコマの連続であり、この瞬間に情熱を注ぎ、完全燃焼させる。原因があって結果が出るのが人生です。こういった事実をあらためて気づかされました。18年は人生の節目の1年でした。

下村塾長は、19年1月25日から27日までハワイ・ホノルルで行う接心について経過や実施プランなどを説明した後、18年11月26日の夫・紘一郎さんの急逝で考えたことなどを次のように語りました。

一夫は脱水症で11月23日に緊急入院し、担当医師に聞いたら「2週間程度で退院できます」と告げられました。11月末から12月始めにかけ、ホノルル接心について現地と打ち合わせが予定されており、27日に出発はできると一安心していたのですが、3日後の26日には病院から夫の容体が急変したと連絡がありました。駆けつけると、夫は心臓マッサージを受けていました。駄目でした。ハワイは私たちの思い出の地です。現役時代、年末年始の10日くらいはハワイで夫婦で過ごしていました。

## 安倍さんのあだ名は「トランプペット」

### 田勢さんが応援団講義

6月に引き続いて田勢さんが応援団講義をしました。

一政権は本質論議を避け、「事実上」というなし崩しの手法で、危ういことを処理する。安倍さんはトランプ大統領

領の腰巾着で、トランプの発言を吹聴するから、「トランプペット」と米国であだ名されている。安倍さんが憲法改定したいのは長期政権の足跡を残したいためだー



安倍さんが憲法改定したいのは足跡を残したいからと、田勢さん



田勢さんの話に耳を傾ける塾生ら

## 2019年を飛躍の年にしよう 忘年パーティー

勉強会が終了し、会場を大広間に移してから、千田利雄さんと亀井愛美さんの司会で忘年パーティーが行われました。濱田総一郎副塾長の音頭で、下村紘一郎さんへの献杯も兼ねて乾杯し、開会。塾生が1人ずつ1分間スピーチをして、18年の感想や19年への決意などを披露しました。続いて、佐々木慶子さんが仕切る今回初めてのカラオケ歌合戦が行われ、

ノドに自慢がある5人1グループが出場し、金賞は大野さん、銀賞は「津軽海峡冬景色」を歌った植松さん、銅賞は「どんなときも。」の原田慎太郎さん、敢闘賞は「君がいるだけで」の林田宗士さん、ユニーク賞は「とんぼ」の諸富英輔さん、「ハイホークリーン」の亀井、諸泉佳那子、吉村千穂さんのトリオが受賞し、下村塾長から賞品を受け取りました。



濱田副塾長の音頭で、19年の一層の飛躍を祈って乾杯



カラオケ歌合戦のために塾長が用意した賞品の数々



パーティーを司会する千田、亀井さん



## ● 実り多かった2018年 塾生1分間スピーチ



植松さんと  
次の安斎隆子さん



西牧典子さん



秋から塾生に戻った  
太田明男さん



今年も素敵なプレゼント  
を用意した飯島充実さん



原田慎太郎さん



亀井さん



会場準備に頑張った  
阿部洋子さん



歌合戦の進行を務める  
佐々木さん

## エネルギー爆発 見事な歌に会場沸く

### カラオケ歌合戦



歌合戦に出場した面々。左上から長瀬剛に扮した諸富さん、浴衣姿で歌う植松さん、小気味よいテンポで歌う原田さん。下段は左から塾長プレゼントのバーバリーコートをまとい歌う林田さん、吉幾三になり切って「雪国」を歌う大野さん、修道女のコスチュームをまとった「あつまる」の亀井、諸泉、吉村さんのトリオ





金メダルを受賞する大野さん



塾長からハグされる諸富さん



パリの雰囲気シャンソンで表現する佐藤さん。大きな拍手を受ける

## さすがプロのノド!! 聴衆を魅了



講義とは打って違って、黒と白のステージ衣装に着替え演歌を披露する田勢さん



ブル・コメ時代と同じように見事なキーボード演奏し、ヒット曲を披露する小田さん



30数年前にあつらえた赤いドレスをまとい、英語のスタンダードソングを歌う塾長

### ● 「ふるさと」を合唱し、パーティーを締めくくる



フィナーレは肩を組んでの「ふるさと」合唱